

- 1 16世紀のドイツで、免罪符の販売を批判し、聖書に基づいた信仰を主張して宗教改革を始めた人物は誰？
- 2 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？
- 3 安土城の障壁画を手がけた、桃山文化を代表する絵師は誰？
- 4 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？
- 5 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？
- 6 スイスのジュネーブで宗教改革を進め、神に救われる人はあらかじめ決まっているという予定説を説いた人物は誰？
- 7 兵農分離の政策において、武士とは別に農業に専念させられた人々を何という？
- 8 自身の船団で史上初めて世界一周を達成し、地球が丸いことを証明した航海者は誰？
- 9 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？
- 10 織田信長によって擁立された室町幕府最後の将軍・足利義昭は、第何代将軍？
- 11 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍事力を高めようとした武器は何？
- 12 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？
- 13 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？
- 14 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景に栄えた文化を何という？
- 15 桃山文化を象徴する城郭建築であり、現存する世界遺産でもある代表的な遺構を何という？
- 16 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？
- 17 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？
- 18 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？
- 19 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？
- 20 安土桃山時代に全国の土地を調査し、石高を定めて統一を行った指導者は誰？
- 21 天下統一後、大陸の「明」を征服するために二度にわたって朝鮮半島へ軍を派遣した人物は誰？
- 22 16世紀のドイツで免罪符の販売を批判し、『95か条の論題』を発表して宗教改革を始めた人物は誰？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	ルター は1517年に「95か条の論題」を発表し、信仰のよりどころは教会ではなく聖書にあると主張しました。		ルター	☐
2	マゼラン は5隻の船団を率いてスペインを出港しました。		マゼラン	☐
3	狩野永徳 は、金箔を背景に用いた「金碧障壁画」の第一人者です。		狩野永徳	☐
4	彼らとの間で行われた 南蛮貿易 では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。		南蛮貿易	☐
5	安土桃山時代の 城郭 は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。		城郭	☐
6			カルバン	☐
7	豊臣秀吉は「刀狩」を行い、百姓から刀や槍などの武器を取り上げました。		百姓（農民）	☐
8	マゼラン は1519年にスペインを出発し、南アメリカの南端を抜けて太平洋に出ました。		マゼラン	☐
9	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。		ポルトガル	☐
10	足利義昭は、織田信長を頼って上洛し、 第15代将軍 に就任しました。		第15代将軍	☐
11	鉄砲 はポルトガル人によって種子島に伝えられました。		鉄砲	☐
12	天守 は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。		天守	☐
13	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。		大航海時代	☐
14	桃山文化 は、大名や新興の豪商の財力を背景に、極めて華やかで壮大なのが特徴です。		桃山文化	☐
15	姫路城 は、現在の兵庫県に位置し、関ヶ原の戦いの前後に完成した城郭建築の傑作です。		姫路城	☐
16	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「 聖書 」にあると説きました。		聖書	☐
17	最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「 文禄・慶長の役 」と呼称します。		文禄・慶長の役	☐
18	桃山文化 は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。		桃山文化	☐
19	惣無事令 は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。		惣無事令	☐
20	豊臣秀吉 は天下統一を果たした後、全国的な土地調査である「太閤検地」を行いました。		豊臣秀吉	☐
21	豊臣秀吉 は、日本の武士たちの力を外に向けさせるとともに、東アジアの覇権を握るために「明」の征服を計画しました。		豊臣秀吉	☐
22	ドイツの神学者 マルティン・ルター は、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。		マルティン・ルター	☐

言えなかった用語ノート